

# 安中市 議会だより



◆発行日 平成30年7月27日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 株式会社ヒューマンサポート



**祝** 国指定史跡へ 築瀬二子塚古墳



平成30年安中市議会第2回定例会は、6月8日から21日までの14日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など4件でした。

## 定例会のあらまし

- ◇8日〓本会議 会期の決定、人事案件1件、議案3件を上程。(内1件を即決) 議案を各委員に付託。
- ◇12日〓総務文教常任委員会
- ◇13日〓福祉民生常任委員会
- ◇14日〓経済建設常任委員会
- ◇18・19日〓本会議 一般質問
- ◇21日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案3件を原案可決。閉会。



今定例会における一般質問は、6月18日と19日に行われ、12名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

### 議会を傍聴しましょう!

次の定例市議会は、9月4日～9月21日までの予定です。



**問** 用途地域の變更手続きについて  
庁舎が、同じ場所で建て替え

**答** 用途地域の制限から3000平方メートル以上の建設ができないので、極めて困難との判断で、現敷地内は難しいと考えます。

**問** 現安中庁舎をそのままにして敷地の南側に新庁舎を建築し、完成後引っ越しという案も選択肢に加えてはどうか。

**答** 「報告書」を基に庁舎のありかたを含め、必要面積など今後検討していきます。

**問** 既存の安中庁舎と松井田庁舎を活用すると合計床面積、1万3000平方メートルとなる、既存施設を活用すれば、もっと規模が小さくて済むのではないか。

**答** すべての部署を新庁舎に集中させた場合、既存の庁舎の職員数から算出したものです。

**問** 新庁舎の規模と面積について  
平方メートルは、どのような計画か。

かない ひさお  
金井久男  
(日本共産党安中市議員)

### 新庁舎建設・農業振興について



平成3年建築の松井田庁舎

**答** 説明会など住民からの意見聴取などが必要で数年程度を要すると思います。

**問** 松井田庁舎を廃止すれば、住民生活が一層厳しくなる。支所は廃止すべきではないか。

**答** 今後よく検討していきます。その他、養蚕振興について質問しました。



市長2期目の市政運営・市の基金状況について

市政運営の考え方について

問 市長は2期目の市政を担当するに当たり、どのような考え方もって市政運営するのか。

答 財政面に配慮しつつスピード感をもって、未来を創る政策実現のため全力で取り組みます。現在、市が抱える諸問題について

問 人口減少の問題に市議会からの報告書を踏まえて、どのような考え方もっているのか。

答 移住・定住施策や子育て支援などを着実に進めて、本市が「選択される市」になることが重要であると考えています。

問 人口減少や高齢化によって空き家の増加が考えられるが、どのような対策を考えているのか。

答 管理不全の空き家の発生の抑制と利活用、危険空き家の除却を進めるほか、有効な支援の制度化に取り組みます。

問 鳥獣被害は農産物被害の増大で、深刻な状況だが、どのような

対策を考えているのか。

答 有害鳥獣捕獲隊の高齢化や隊員の減少化問題の懸念もありますが、国や県の施策を活用し、被害減少に取り組みます。

問 道の駅は、観光・産業・地域振興のため期待が大きいですが、早期の設置についての考えは。

答 適地の選定や整備手法の課題はありますが、最優先課題の一つとして取り組んでいきます。

その他、土地開発基金について質問しました。



市庁舎



ごみの減量化・安心して住み続けられる町づくりについて

市の実施計画について

問 雑古紙、古着、廃食油の回収など新たな取り組みの効果は。

答 廃食油は、8カ月で700キログラムです。また、1人1日当たり

生活系収集可燃ごみ平成29年は604キログラムで対前年度比マイナス7キログラムと一定の効果が得られたと考えています。今後は、ペット

ボトルやプラスチック製容器包装類の行政回収や、燃えないゴミ(ガラス類)の分別方法の研究を進めていきます。

食品ロス削減について

問 他市では、環境フェアを通してフードドライブやフードバンクを実施し、家庭や企業で余っている食品を必要としている施設や生活困窮者への支援に繋げる活動に取り組んでいるが、当市も福祉ふれあいまつりなどで実施しては。

答 食品ロス削減にもつながる活動だと思います。関係団体と協議

し、何ができるか調査研究をします。

「ふれあい収集」について

問 ゴミステーションまでゴミを出せない高齢者宅などの玄関まで収集に行き、安否確認も兼ねる取り組みが必要と思うが。

答 全国で2割の自治体を実施しています。高齢者のサポート体制について検討します。

その他、住民の移動手段の確保について質問しました。



ごみ収集風景



さくらい きくえ  
櫻 喜久江  
(無所属)

### 公共交通機関・学習の森・ ゴミ問題について

好評を得ています。

**問** 公共交通機関について  
大学生による公共交通機関の調査結果は。

**答** 大学生にバス利用者や市民にアンケート、乗降客数等を調査して頂き、今年2月に報告書を受け取りました。バス路線の情報提供をはじめ、総合的見直しの検討も始めていきます。

**問** 学習の森について  
ふるさと学習館の近年の企画展の入場者数は。

**答** 平成28年4月29日から5月22日まで開催の「安中の書」入場者数929人、7月30日から10月24日の「真田丸の時代の安中」3104人、「築瀬三子塚古墳の世界」2905人、6回の関連講演会に283人、平成29年4月29日から7月17日「井伊家と安中」3062人、企画展講演会は121人参加、12月2日から30年2月26日「山本菅助」2733人、企画展図録も販売、

**問** 今後の企画展は。

**答** 自性寺焼復興40周年を記念して「安中の焼き物」秋間古窯址から自性寺焼へ」を計画しています。

**問** 学校教育との関わり方は。

**答** 授業の一環として市内小学生が来館しています。子ども会育成会や学童クラブなど多くの団体にも利用して頂いています。

**その他、ゴミ問題について質問**  
しました。

しました。



企画展が開かれる学習の森



いまい としひろ  
今 敏博  
(新公会)

### 公立碓氷病院の運営・ 企業誘致推進プロジェクトについて

までの取組については。

**問** 公立碓氷病院について  
コンサルタントによりどのような経営改善策が示されたのか。

**答** 回復期機能の強化と、地域包括ケア病棟への転換、院内外の連携強化、救急患者の受け入れ、診療報酬の加算項目の見直し等の提案がありました。

**問** 改善策の実行を含め市長の考える病院の在り方とは。

**答** コンサルタントにより改善の数値の年次目標を示されているので、指導された内容についてしっかりと実行し、市民の生命を守る病院にしていきたい。

**問** 今後3年間の経営予想は。

**答** 医師確保が大きな要素を占めるが診療報酬改定に伴い当院で実施可能な事業を行い基準外繰入を減らし健全運営に努めます。

**プロジェクトの進め方について**  
庁内を横断的に組織した企業誘致推進プロジェクトですが、その進め方について、またこれ

**答** 群馬県企業誘致推進室で意見交換をし、6月末にプロジェクト会議を開き課題の整理を行いました。西毛広域幹線道路への事業予算確保のために沿線候補地を考えていきます。

**問** 市長自ら企業に出向き当市のPRをする考えは。

**答** 当市に興味のある企業訪問は環境が整えば積極的に行っていきます。市内企業訪問を誘致に関する意見交換をしています。

その進め方について、またこれ



経営改善に取り組む公立碓氷病院





さとう たかお  
佐藤 貴雄  
(民声クラブ)

### ハラスメント対策・ シティプロモーションについて

#### ハラスメント対策について

**問** 市役所や碓氷病院でハラスメントの相談はあるか。

**答** 市役所は年に2、3件あり、碓氷病院はこれまでありません。

**問** 防止対策の職員研修は。

**答** 29年度は76人が受講しました。今後も職員全員が受講できるように継続します。碓氷病院では、ほぼ全員が受講しました。

**問** 防止対策としてガイドラインが必要だと思うがどうか。

**答** その重要性も認識しているので協議し、検討します。

**問** 市民はハラスメントの相談をどこにすればいいのか。

**答** 人権担当の市民生活課です。総合計画で対策をすべきでは、第3次男女共同参画計画で具体的な施策に取り組みます。

#### シティプロモーションについて

**問** 市内オールロケで市民が参加する安中まち映画「ライブ&シヤトル」に行政の連携はあるか。

**答** 撮影や広報等、官民連携として全面的に協力します。

**問** 制作費の協力として、ふるさと納税のガバメントクラウドファンディングの活用はどうか。

**答** 個人や団体の協賛金で製作することが望ましいです。

**問** 「お前はまだあんなかを知らない」の取り組みは。

**答** 市観光機構がアニメ「お前はまだグンマを知らない」と連携して、様々な観光プロモーションに活用します。



安中まち映画オーディション風景



さくらい ひろえ  
櫻井 ひろ江  
(日本共産党安中市議団)

### 市道幹125号線(水ロー驚宮)の改良・ 防犯灯・子育て支援について

#### 旗立ての移動について

**問** 幹125号線は、東横野小学校近くが狭くなっている。神社の旗立て(石柱)の所が道路に出ていて危険に感じるが、土地の境と経過はどうか。

**答** 公図と現地を照らし合わせたところ、神社敷地と道路敷地の境界上にあると推察します。経過は、市道拡幅が数十年以上前から行われ、内容を承知しておりません。

#### 旗立てを階段から少し離して移動していただけるようお願いしてはどうか。

**答** 神社関係者と協議していますので、引き続き協議を重ねていきます。

#### 道路の拡幅について

**問** 小学校近くの歩道を含め道路拡幅の計画は。

**答** 今後、安全かつ安心して通行できるように道路整備を計画的に推進します。

#### 県道との交差点について

**問** 小学校前の県道とのY字交差点は紛らわしく危険。幹125号線を猫沢川に向かう市道になくように県道との四つ角にすることにについては。

**答** 現在進めている猫沢川の年中坂橋を含めた道路改良工事が完了後、幹125号線までの拡幅及び県公安委員会との十字路口差点協議を考えています。

#### その他、LED防犯灯と子育て支援2点を質問しました。

その他、LED防犯灯と子育て支援2点を質問しました。



県道につながる市道



と お ま や ま と  
遠 間 大 和  
(新政会)

### 市政運営について

#### 過去4年の市政運営について

**問** 中学1年生、小学生への給食費無料化の拡大のタイミングは。

**答** 財政状況を見ながら、無料化の対象を拡大していくか充分な検討を行っていきます。

#### 今後の市政運営について

**問** 子育て支援拠点を活用した若年層人口の増加に向けた取り組みは。

**答** 暮らしやすい魅力ある住環境の整備や働く場所の確保のほかに、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりが必要です。

**問** 新幹線通勤補助の導入について市長の考えは。

**答** 総合的な移住・定住支援策の中のひとつのメニューとして検討していきます。

**問** 碓氷峠周辺の誘客の現状と課題は。

**答** このエリアには、年間50万人を超える観光客が訪れており、エリア全体の整備について



整備が待たれる熊ノ平変電所

検討していく必要があります。

**問** スポーツクライミング施設・オートキャンプ場の具体的な整備の時期については。

**答** スポーツクライミング施設は、2020年の東京オリンピックまでに整備し、オートキャンプ場の整備時期は今後検討します。

**問** 群馬県はベトナムに力を入れているが本市のスタンスは。

**答** ベトナムに力を入れている県とも連携して取り組んでいきたいと考えます。



こばやし かつゆき  
小林 克行  
(民声クラブ)

### 行財政改革・空家対策・ひきこもり対策について

#### ふるさと納税の拡充について

**問** ふるさと納税の寄付額は。

**答** 平成29年度は1381件で6607万9千円の寄付がありました。前年度と比べ約3倍もの増加となりました。

**問** 返礼割合が3割に減ることで寄付額の減少が予想される。対策は。

**答** 安中産の豚肉や牛肉の登録、「磯部煎餅サクサクウオーキング」「砂塩風呂」「梅干し作り」などの体験型返礼品の登録に向け、準備をしています。

**問** 空家等対策協議会について

**答** 空家等対策協議会の今後の協議内容は。

**問** 「特定空家等」への認定に関する協議が柱となります。また認定に向けた第三者機関としてのチェック機能の役割も担っていただく予定です。

**問** ひきこもり対策について

**答** 相談窓口の設置は。

**問** 相談窓口の設置は。

**答** ひきこもり支援関係者連絡会を立ち上げました。

**問** 取り組んでいる就労支援は。

**答** 福祉課で相談を受け、必要に応じて支援員による就労支援を行っています。

**問** 克服できた事例は。

**答** ひきこもりが10年程続いていた若者が、支援員が相談を受け徐々に就労に興味を持たせたことで、農家の手伝いやアルバイトを数カ月行い、その後就職することができました。



ひきこもり相談窓口がある市民生活課





やなぎさわ ひろゆき  
柳 沢 浩 之  
(清風クラブ)

**観光振興・公立碓氷病院・  
J R信越線について**

**公立碓氷病院の充実について**

**問** 平成29年度の病院事業として、地域包括ケア病棟を新設した。

**答** 稼働率の現状と成果と課題は。

**問** 入院患者は、1万6人で稼働率は、約56%です。成果は、1日当たりの入院患者単価が上がり、前年並みの入院収益を維持することができました。2病棟制に変更したことにより、看護師等の負担軽減や経費の削減につながっています。課題は、患者を増やす方策の検討と適切なベッドコントロールの実施など検討します。

**問** 稼働率向上に向けての考えは。

**答** 地域の開業医や介護施設から入院患者の紹介を増やすことが重要です。また、レスパイト入院を2月から受け入れていきます。

**問** レスパイト入院の目的と現状。

**答** 一時的に在宅介護が困難な場合、地域包括ケア病棟に入院できる機能です。利用者は、2人

で延べ日数は38日です。

**問** 使用されていない2階病棟の現状と活用策は。

**答** 2階病棟の50床は休床として

います。いつでも稼働できるようにしておく必要があります。このことを踏まえ、活用策については、院内各部署から意見を聴取し、様々な角度から検討していきます。

**その他、ぐんまステイネーションキャンペーン、人間ドック、駅の活性化について質問しました。**



地域包括ケア病棟 (公立碓氷病院)



よしおか のぼる  
吉 岡 登  
(民声クラブ)

**子ども子育て支援・  
廃校利用について**

**子ども子育て支援について**

**問** 放課後児童クラブの現状は。

**答** 利用児童数が年々増加傾向に

あり定員を超える利用があった児童クラブを改善する為に条例を改正し、定員の見直しにより本年4月から定員を20人増やし利用児童の緩和が図られました。

**問** 現状の問題点は。

**答** 夏休み期間中の申込が増え、申込状況によっては、受入できない場合も危惧され、既存施設の支援単位を増やすことや新たな施設整備が必要なクラブがあることが課題の一つです。

**問** 放課後子ども教室の進捗状況はどうなっているのか。

**答** 実施の見通しについて29年度第1回安中市総合教育会議でも議題となり、種々の問題点があげられました。

**問** 実施できない理由は何か。

**答** 全児童を対象としているため大規模になりやすく、安全面の

確保が難しくなる面が懸念され、空き教室を利用する場合、教室

の確保、設備の整備、学校長の理解を得ること等、全てを整える事が必要となります。

**問** 解消策はあるのか。

**答** 先進地にならない、協議会等を立ち上げて検討、検証していく必要があると考えています。

**その他、廃校利用について質問しました。**



西横野児童クラブ



おがわ つよし  
小川 剛  
(清風クラブ)

### 雇用、労働・本市の働き方改革・ 教育現場の雇用、労働について

#### 企業誘致や現有企業支援について

**問** 民間企業は生き残りをかけ製造・物流拠点計画を立てている。大きくしたい企業や既存企業、新規企業への支援策はどうか。

**答** 緑地面積緩和を行い、工場拡張の可能性を広げました。企業誘致推進プロジェクトチームでも様々な支援が出来るよう、用地確保のあり方等を検討します。

#### 本市の働き方改革について

**問** 通勤費や期末手当等、正規と非正規の諸手当の違いはどうか。

**答** 非正規職員に対する諸手当は、現在支給されていません。

**問** 諸手当が支払われない現状をどのように考えているのか。

**答** 非正規職員の処遇につきましては、経済情勢や近隣自治体の動向、同一労働同一賃金の概念と併せて検討していきます。

**問** 会計年度任用職員制度の条例化のスケジュールはどうか。

**答** 服務規定の整備や手当の給付



分譲用地のない安中工業団地

額、給付に係わる条例整備が考えられます。制度施行は平成32年であるため、平成31年に制度の周知や任用募集を実施し運営に支障がないよう近隣自治体の動向も踏まえ、検討実施します。

#### 教職員の働き方改革について

**問** 長時間労働の教職員への医師の面接指導体制はどうか。

**答** ストレスチェックの実施を予定し、高ストレス者には、市の指定医師の面接指導が受けられるよう、準備を進めていきます。

## 総務文教常任委員会行政視察報告

総務文教常任委員会は、平成30年5月23日から25日までの日程で、北海道北見市「道の駅管理運営事業」、網走市「学校支援地域本部事業」の行政視察を行いました。

北見市の留辺薬自治区にある道の駅「おんねゆ温泉」は、主に、高さ20メートルの世界最大級のからくり鳩時計、地元特産品の販売所、クラフト体験や木製遊具で遊べる施設、日本初の滝つぼ水槽や世界初の川が凍る水槽などを見学できる水族館で成り立っています。

特に「山の水族館」は、老朽化による建替えの時に、水族館で有名な中村元氏をプロデューサーに迎え、少ない予算でも「明確なコンセプト」と「話題作りによるメディアの活用」に力を入れることで、目標を大きく上回る入館者数を、今も達成しています。近年の道の駅は、民間的発想のもと創意工夫をしなければ生き残れない厳しい時代だと感じました。



道の駅管理運営事業について学ぶ(北見市)

網走市の「学校支援地域本部事業」とは、学校の色々な活動を市民のボランティアで支える事業です。活動内容は、読み聞かせ、水泳やスケート教室、地引網体験、部活動指導、登下校見守り、夏休み学習サポート、ものづくり体験など、その他にも多くの支援を行っています。特に先生方の、時間的・精神的な負担の軽減に大きな効果があり、昨今社会問題になっている教職員の労働環境の改善にとっても有効な事業だと思いました。

●会計年度任用職員制度…地方公共団体の行政需要の多様化に対応し、一会計年度を超えない範囲内で置かれる非常勤の職が定義されたもの。服務に関する規定が適用され、手当が支給されることとなる。



## 福祉民生常任委員会行政視察報告

福祉民生常任委員会は、平成30年5月15日から17日までの日程で、北海道小樽市「小樽市ふれあい収集について」及び北海道旭川市「市立旭川病院における地域包括ケア病棟設置の経緯と概要について」行政視察を行いました。

小樽市は、高齢・病氣・身体障害がいなどの理由で、ごみステーションに家庭ごみ・資源ごみが出せない世帯を対象に、安否確認を行うと共に、ごみ収集サービスの一環として、ふれあい収集を平成17年4月から実施しています。本市も高齢化が進み、ごみ出しが困難な高齢者や障がい者に優しいごみ収集サービスの実施が必要だと感じます。参考にしていきたいと思えます。

市立旭川病院は、市民から信頼される病院を基本理念として、団塊の世代が75歳以上を迎える2025年を目途に、重度な要介護状態でも住み慣れた地域で暮らし続

けることができよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供できる地域包括ケア病棟を設置しています。その役割は、急性期治療を経過した患者及び、在宅において療養を行っている患者等の受け入れ、並びに患者の在宅復帰支援を行うレスパイト機能を有しているとのことでした。

公立碓氷病院は、地域包括ケア病棟を新設し、レスパイト入院を導入しました。充実させるために参考にしていきたいと思えます。



地域包括ケア病棟について学ぶ（旭川市）

## 経済建設常任委員会行政視察報告

5月15日から17日までの日程で、北海道苫小牧市の「観光振興ビジョン」と名寄市の「ご当地グルメ推進事業」について、先進地の取り組みを本市に活かすため行政視察を行いました。

苫小牧市は、観光振興の進むべき方向性とあり方を示し、施策の体系的な展開を図る為、平成28年2月に「苫小牧市観光振興ビジョン」を策定し、「地域の魅力の有効活用」、「まちぐるみでの観光推進」、「新たな魅力づくり」の3つの目標の達成に向けて各種施策を展開することで、交流人口の増加による地域経済の活性化を目指した取り組みを行っています。食のブランド化を推進し道の駅「ウトナイ湖」を観光拠点として整備したり、「フィルムコミッション」の誘致等、積極的な取り組みが大変参考になりました。

名寄市は、「なよろ煮込みジンギスカン」によるご当地グルメ推進

事業に取り組み、商工会議所青年部を主体に4つの組織が連携し、平成24年7月4日に、第746なよろ煮込みジンギスカン艦隊を設立し、グランプリ系イベントに参加して好成績を上げています。名寄駅前「よるーな」も同年に建設し、駅前交流プラザとして各種イベントができるエントランスホールや大小の会議室等を利用し賑わい創出事業を行っています。本市も参考にしたいと思えます。



ご当地グルメ推進事業について学ぶ（名寄市）

# 人事関係議案

副市長の選任について、同意しました。

●副市長

築瀬

栗野あわの 好映よしあき

# 人事関係以外の議案

●安中市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について

地方独立行政法人法の一部改正により、引用している関連条項に条項ずれが生じたため、条例の一部を改正するものです。

●安中市市税条例の一部を改正する条例について

地方税法の一部改正により、固定資産税等の課税標準の特例に係る改正などが行われたため条例の一部を改正するものです。  
●安中市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正により、教諭となる資格を有する者の趣旨の明確化と放課後児童支援員の基礎資格が新設されたことから、条例の一部を改正するものです。

# 議案賛否結果

今回は、全議案が全員賛成で可決され、賛否の分かれた議案はなかったため、議員個人の賛否結果一覧は省略します。

# 次の定例会(予定)

次の定例会市議会は、9月4日から9月21日までの18日間の会期で開催される予定です。

- ◇4日〓本会議 開会 議案の上程等
- ◇18日〓本会議 一般質問
- ◇19日〓本会議 一般質問
- ◇21日〓本会議 委員長報告 採決等、閉会

# 議会の映像配信・傍聴案内

議会(本会議)の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継をご覧くださいます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることが出来ます。なお、映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議中継へアクセスしてください。また、本会議は一般の方の傍聴を行っておりますので、議会当日市役所旧庁舎3階、議会事務局まで直接お越しください。

# 編集後記

平成30年市議会第2回定例会が開催され、各案件を各々常任委員会に付託して慎重審査を行いました。また、議会の会期中に大阪北部で震度6弱の地震があり、ブロッコリーの倒壊により女子児童が亡くなったほか、多数の方が犠牲になられましたことに対して哀悼の意を表します。議会としても、今後の防災の観点から市内の危機箇所点検をはじめ、市民の安全確保に努め負託に応えていきたいと思えます。

この紙面から数字等の表示を変更しました。少しでも市民の皆様にはわかりやすくお伝えしていきたいと思えます。(太田)



連絡先	
安中市役所	議会事務局宛
☎382-1111	内線 1349番
編集委員	
◎金井久男	○小川剛
○小嶋次雄	○林克行
○田進一	○小櫻井克久
○武者葉子	○柳沢吉保